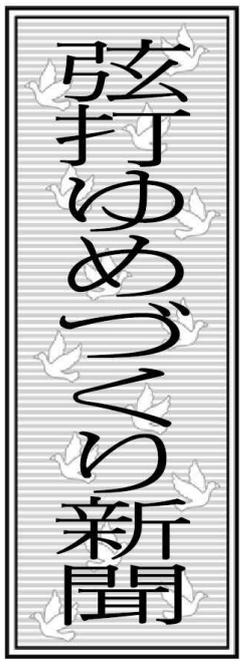




岩田神社孔雀藤(くじやくふじ)の子孫の接ぎ
れました。この木は昨年

孔雀藤子孫に棚設置 地区内3カ所、接ぎ木成長



弦打校区コミュニティ協議会
ゆめづくり推進事業実行委員会
発行 761-8032 高松市鶴市町356-3
TEL 0871-88210285



▲足場を設け藤棚を設置するゆめづくり委員ら＝小坂公園

3月にゆめづくり推進事業の一環で地区内9カ所に植樹されたものの一部です。
12月上旬から中旬にかけて弦打コミュニティセンター、小坂公園、青木公園に、ゆめづくり推進委員、地元地区の有志ら



コミュニティセンター①青木公園②に設置された藤棚

弦打校区コミュニティ協議会では、平成26年度にウオーキングしながら弦打の歴史や史跡をめぐる「弦打再発見ノート」を作成しました。
今回は、28年度ゆめづくり推進事業として、「弦打再発見ノート」で紹介できなかったものを加え、より詳しい内容を記載した冊子を作成しています。発行は3月末の予定です。
冊子のサイズは弦打地区を散策するときに携行して使えるポケットブックとして、B6判にしました。

3月発行へ編集進む

史跡や自然紹介冊子

98カ所の史跡や、名所、自然、民話、獅子舞や御神楽などの民俗芸能など、たくさん興味ある内容が書かれ、約190ページほどにまとめられる予定です。
この冊子をおとして、自分の住む地区の歴史や文化に触れ、先人の足跡をたどり、学ぶことにより、郷土の伝統と文化に親しんでみてはいかがでしょうか。また、それらを大切に守っていくことで、弦打地区内の人たちの絆がますます深まることになればと願っています。

立てました。そのあと数日後に足場を設けて棚の取り付け工事。穴掘りには今回も輝向井工務店のパワーショベルが大活躍。高所の作業があり、少々苦戦しましたが無事設置できました。プロ顔負けの仕上がりに工事参加者もひと安心。
これで、樹齢800年といわれる孔雀藤の子孫のツルが支柱に巻き付きました。
ただ、残念なことに、乾船入北公園と岩田神社の接ぎ木各1本が枯死しました。